

くびらくも



子どもの中に光るもの

10月15日(土)に南知多町の小学校体育大会がありました。本校からは、男子がサッカー、女子がバスケットボールの大会に参加しました。会場はそれぞれ町民会館グラウンドと総合体育館でした。私は、サッカー大会の担当として、町民会館グラウンドで終日サッカー大会の子どもたちの健闘を見守っていました。

そこで、子どもの中に光るものを見つけました。それは、大きな声で仲間へ指示を出す選手の存在でした。もちろん声を出すことが大切なのは、サッカーに限ったことではないと思います。団体スポーツなどは、特にそうでしょう。しかし、自分の体験から言ってもそれは簡単なことではないと思います。なぜなら、人は元気なうちなら声も出せるでしょうし、チームが優勢なうちなら大きな声も出せるでしょう。しかし、いざ劣勢になったり、疲れてきたりすれば、声も出なくなってしまいます。

その選手は、最初から最後まで声を出し続けていました。なかなかできることではないと思いました。私は、その子の中にとてつもなく光るものを見つけました。

どこのチームのどの選手とは言いませんが、感動したので書かせていただきました。これからも、まっすぐに育っていてもらいたいものです。

小学校体育大会(10/15)



4年福祉実践教室(手話)(10/4)

あいさつ運動実施!(10/17~21)

師崎中学校区の3小中学校があいさつ運動をほぼ同時期にやりました。

師崎小は、児童会役員と通学班長がチームを組んで行いました。お天気のよい日には、校門で、雨の時には、昇降口の外で、元気に声をかけました。

地域の方へもこの運動が伝わっていくことを願うものです。青少年を育てる会から、のぼりやたすきを作ってください、子どもたちも張り切って声を出していました。



5,6年テレマンオーケストラ 「師中にて」(10/17)



師崎祭礼(10/8,9)



授業公開日(10/20)



授業参観



学校保健委員会



観劇会(人形劇団むすび座) 「じんたろうと眠り竜の巻」



資源回収について

11月21日(月)に資源回収を行います。
ご協力をお願いします！
詳しくは、チラシをご覧ください！

10/17朝会講話より

思わぬ科学の大発見

皆さんの身近な生活の中には、不思議に思うことがたくさんあります。身の回りの自然や科学に興味をもち、その中から問題を見つけて、調べたり考えたりして学んでいくことはとても大切なことです。

これは、皆さんがよく目にする地球儀です。地球は丸いと言われていました。でも、本当なのでしょうか。自分で確かめたわけではないので、信じられないと思ったら、それまでですよね。

でもこのことは、今では、宇宙にロケットを飛ばして、実際に地球の外側から観察

できる時代になったので、間違いのない事実だと分かります。

しかし、地球が丸いということが分かったのは、ロケットを飛ばさずと以前のことで。誰かが、足下にある大地に興味をもち、いろいろ調べたり考えたりしてくれたおかげで、地球は丸いという真実に近づいたのです。やがて、船で地球を一周した冒険家も出ました。

もし身の回りの自然や科学に疑問をもったら、いろいろな考えを巡らして、調べていくと、思わぬ科学の大発見につながるかもしれませんね。皆さんも、大いに学んでいってください。